

# 「消防学校ニュース」

平成 29 年 1 月 31 日発行

<http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/kakushitsu/shobogakko.html>

## ◆救急科第 26 期実技訓練始まる --- 専門技術・知識の習得に励む ---

専科教育救急科第 26 期は 1 月 10 日の入校から 2 週間余が経ち、専門技術・知識の習得に励んでいます。最初の 2 週間は座学だけでしたが、1 月下旬からは実技が少しずつ入ってきます。これまで、座学では「救急業務の総論・医学概論」、「解剖・生理」、「緊急検査」、「病態別応急処置」、「観察」などを順次実施しています。学生たちは、専門分野ごとの医師や県内消防本部の救急隊員などの講義から、どれだけ身に付けることができるか、毎日が真剣勝負です。

写真は“観察”の聴診器の実技の様子

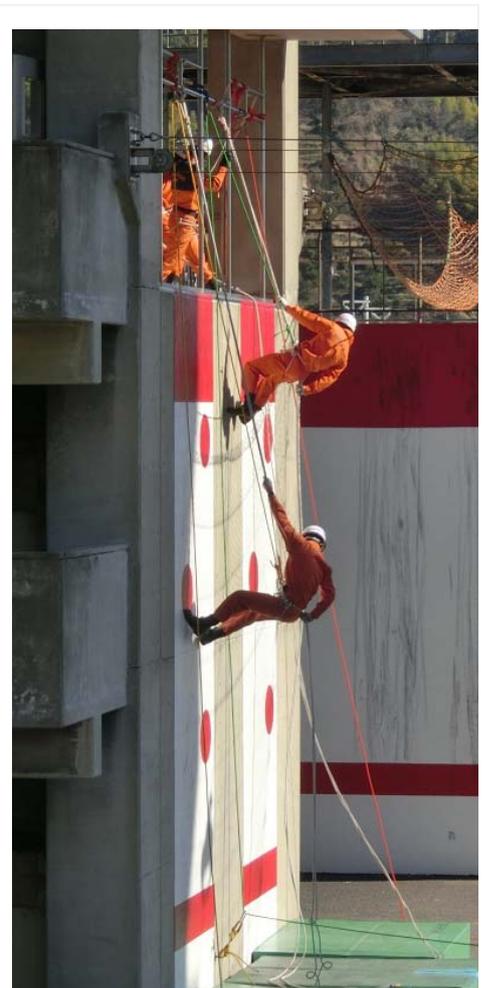


## ◆初任教育 1 月後半の訓練

平成 28 年度初任科第 86 期は 10 月の入校から約 4 ヶ月になりました。1 月後半の実技訓練は、厳しい寒さの中、より実践的な訓練に移行しました。「消防活動訓練」ではポンプ車に積載されているホースカーを活用した放水訓練などを、「消防活動応用訓練」では三連はしごを用いての高所からの救出（応急はしご救助）やスキндаイビングの基礎知識と技術の習得や人命検索訓練などを実施しました。「救助訓練」ではロープ渡過、座席懸垂降下や水難救助のためのスクーバダイビング訓練などを実施しました。



ロープ渡過（セラー渡過）



座席懸垂降下